

~ 13
4010



門 13
號 4010
卷



味候可成書

41- 6961

西丸の世にありて世にせしむるもの
 蜀山先醒の狂詠に記するもの上人の手の
 戯作者の筆もふに如く稿本を懐中して
 向屋小舟に梓てりてふまに中を我を
 嘘をうろのが商賈のやとてても初を
 頼も甘皮を濡れれとやを催促其云沢の嘘ハ
 百沢山なる本屋の果報人を誅れそら上
 手はあつても水かきの下多の趣向もまの先
 もあれ笑れは悪合巻でも一年に三種の番
 の出極する大江都の御の御強御落かとも向慢
 我慢の少もは誤入る序文の如く云

愛吉丁笑顔

難波名古屋の茶商
 小田屋宗七

筑前國
博多
小笠原
女
郎

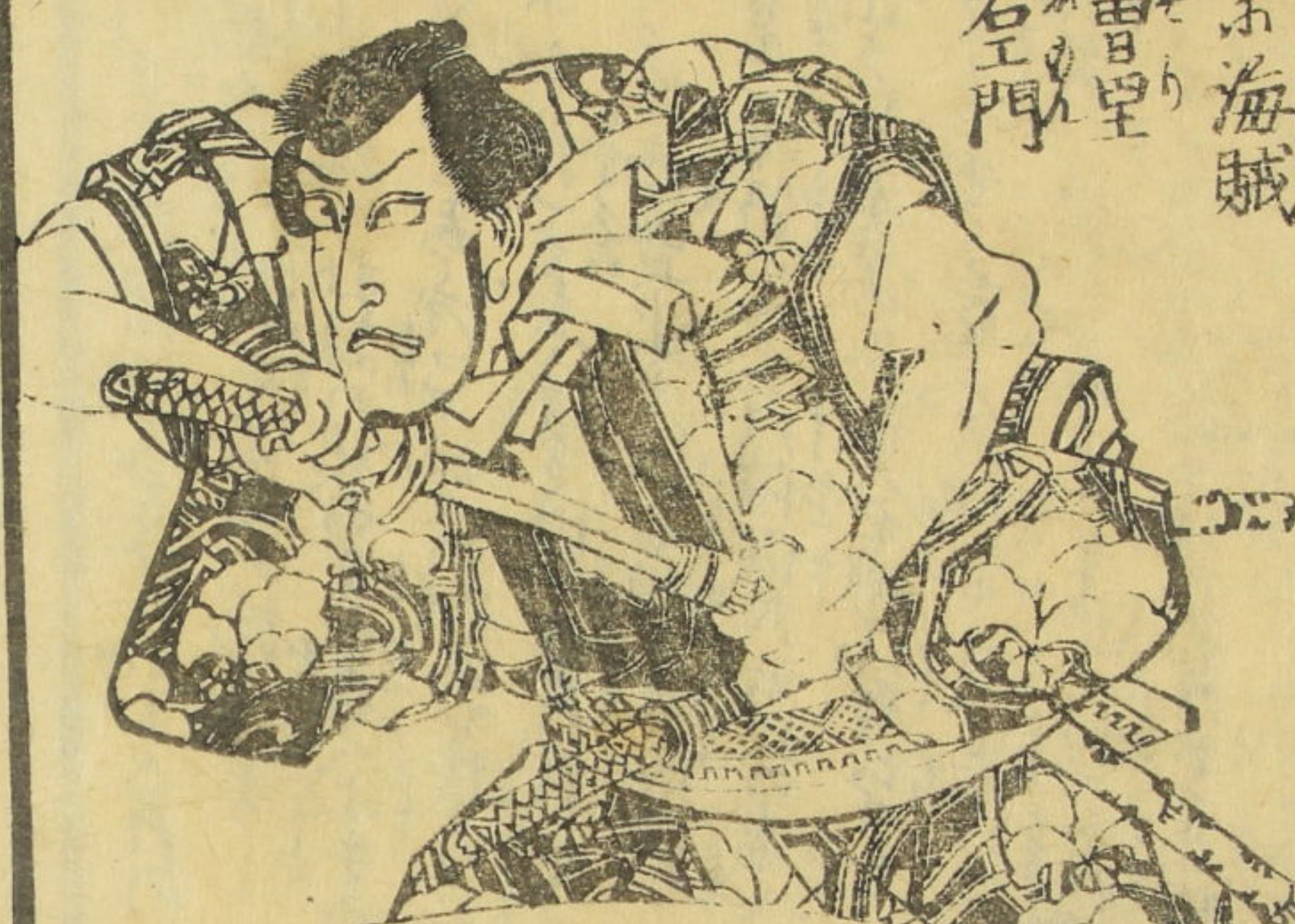


稲谷
下
角平



女
お
露

難波神崎の浪人浮洲岩五郎
後海賊
毛曾里
若右門



稲谷
判之進
神崎の
郷七
判十郎

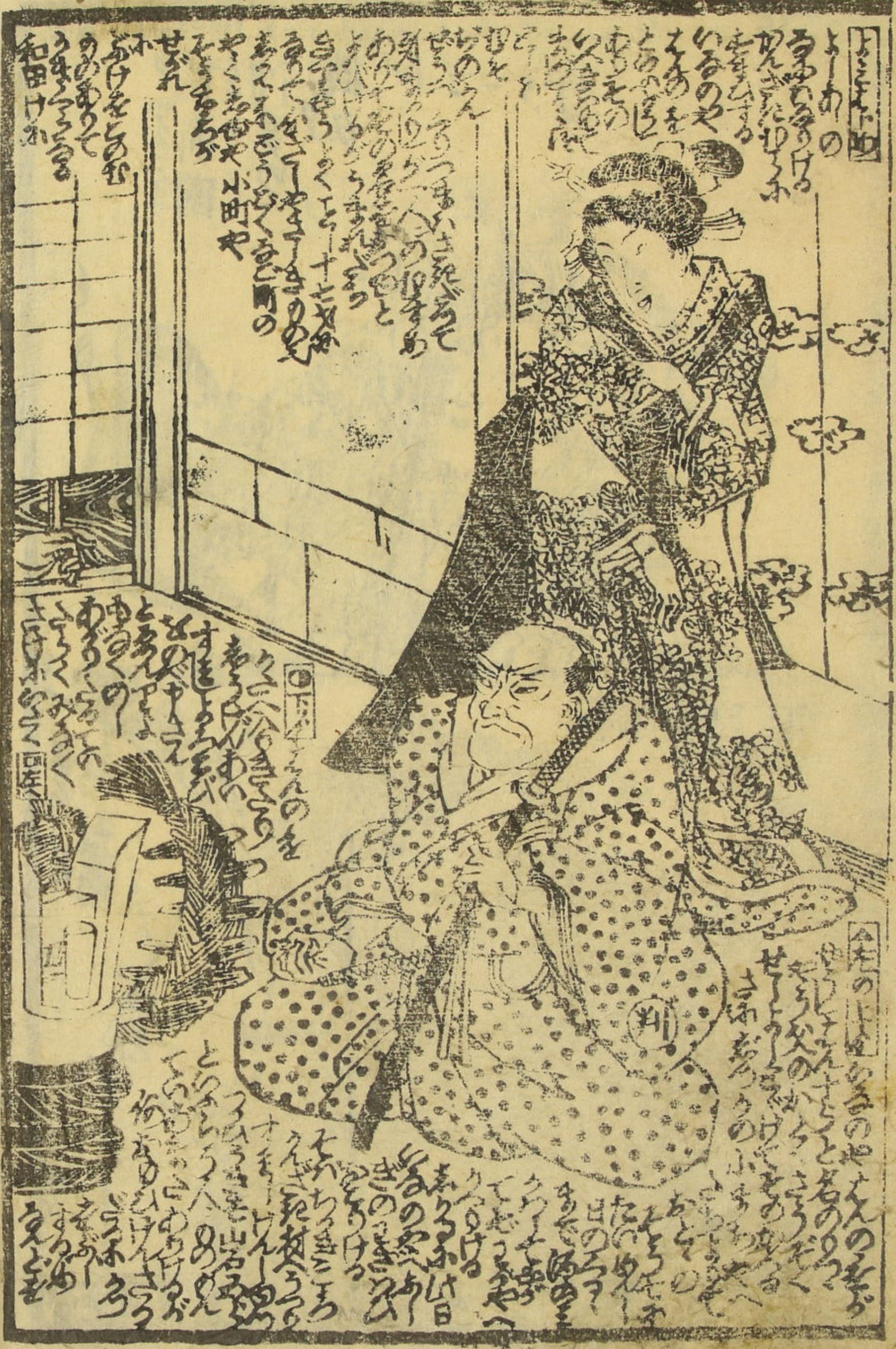




あつて
まを
つと
大を
と

あつて
まを
つと
大を
と

あつて
まを
つと
大を
と



あつて
まを
つと
大を
と

あつて
まを
つと
大を
と

あつて
まを
つと
大を
と

山崎のついでに...
あつては...
ついでに...
あつては...
ついでに...



あつては...
ついでに...
あつては...
ついでに...

引の...
あつては...
ついでに...
あつては...
ついでに...



あつては...
ついでに...
あつては...
ついでに...

一ノ巻
 今更下
 つげんをたせしむるを
 さえとまれしむるを
 かくけとせしむるを
 下をたせしむるを
 かくをたせしむるを
 さえをたせしむるを
 かくをたせしむるを



一ノ巻
 二ノ巻
 三ノ巻
 四ノ巻
 五ノ巻
 六ノ巻
 七ノ巻
 八ノ巻
 九ノ巻
 十ノ巻
 十一ノ巻
 十二ノ巻
 十三ノ巻
 十四ノ巻
 十五ノ巻
 十六ノ巻
 十七ノ巻
 十八ノ巻
 十九ノ巻
 二十ノ巻

二ノ巻
 ひろしをたせしむるを
 かくをたせしむるを
 さえをたせしむるを
 かくをたせしむるを
 さえをたせしむるを
 かくをたせしむるを
 さえをたせしむるを
 かくをたせしむるを



二ノ巻
 三ノ巻
 四ノ巻
 五ノ巻
 六ノ巻
 七ノ巻
 八ノ巻
 九ノ巻
 十ノ巻
 十一ノ巻
 十二ノ巻
 十三ノ巻
 十四ノ巻
 十五ノ巻
 十六ノ巻
 十七ノ巻
 十八ノ巻
 十九ノ巻
 二十ノ巻



あきのの
りくすけ
あきふ
あきふ
あきふ

あきのの
りくすけ
あきふ
あきふ
あきふ

あきのの
りくすけ
あきふ
あきふ
あきふ

あきのの
りくすけ
あきふ
あきふ
あきふ

あきのの
りくすけ
あきふ
あきふ
あきふ



あきのの
りくすけ
あきふ
あきふ
あきふ

あきのの
りくすけ
あきふ
あきふ
あきふ

あきのの
りくすけ
あきふ
あきふ
あきふ

あきのの
りくすけ
あきふ
あきふ
あきふ

あきのの
りくすけ
あきふ
あきふ
あきふ

あきのの
りくすけ
あきふ
あきふ
あきふ

あきのの
りくすけ
あきふ
あきふ
あきふ

あきのの
りくすけ
あきふ
あきふ
あきふ

あきのの
りくすけ
あきふ
あきふ
あきふ

あきのの
りくすけ
あきふ
あきふ
あきふ

仕入の女中
お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の



○お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の

お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の

お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の

お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の

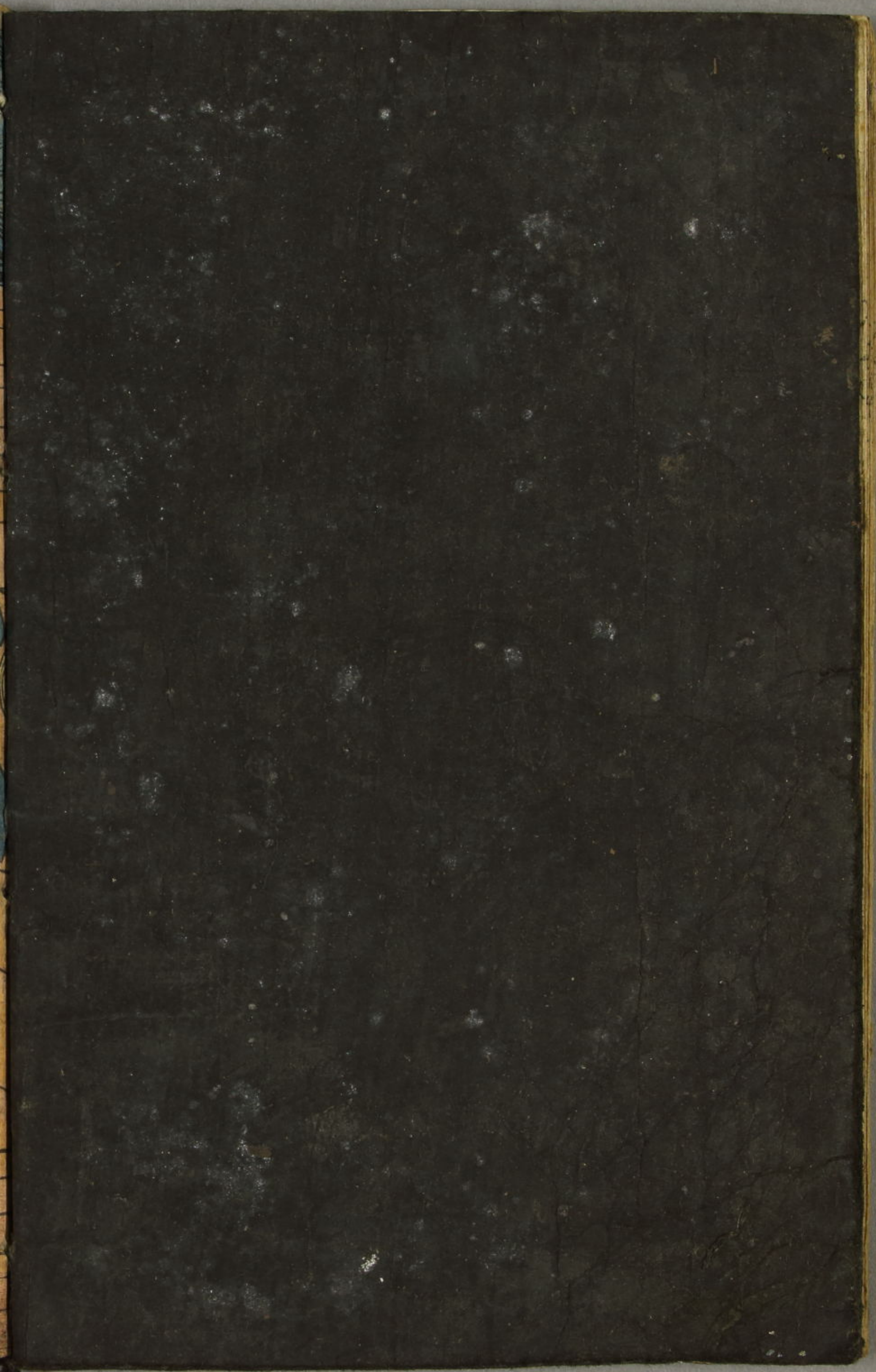


お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の
お茶屋の

お茶屋の

新艘樓入船

美圖垣作
芳虎畫





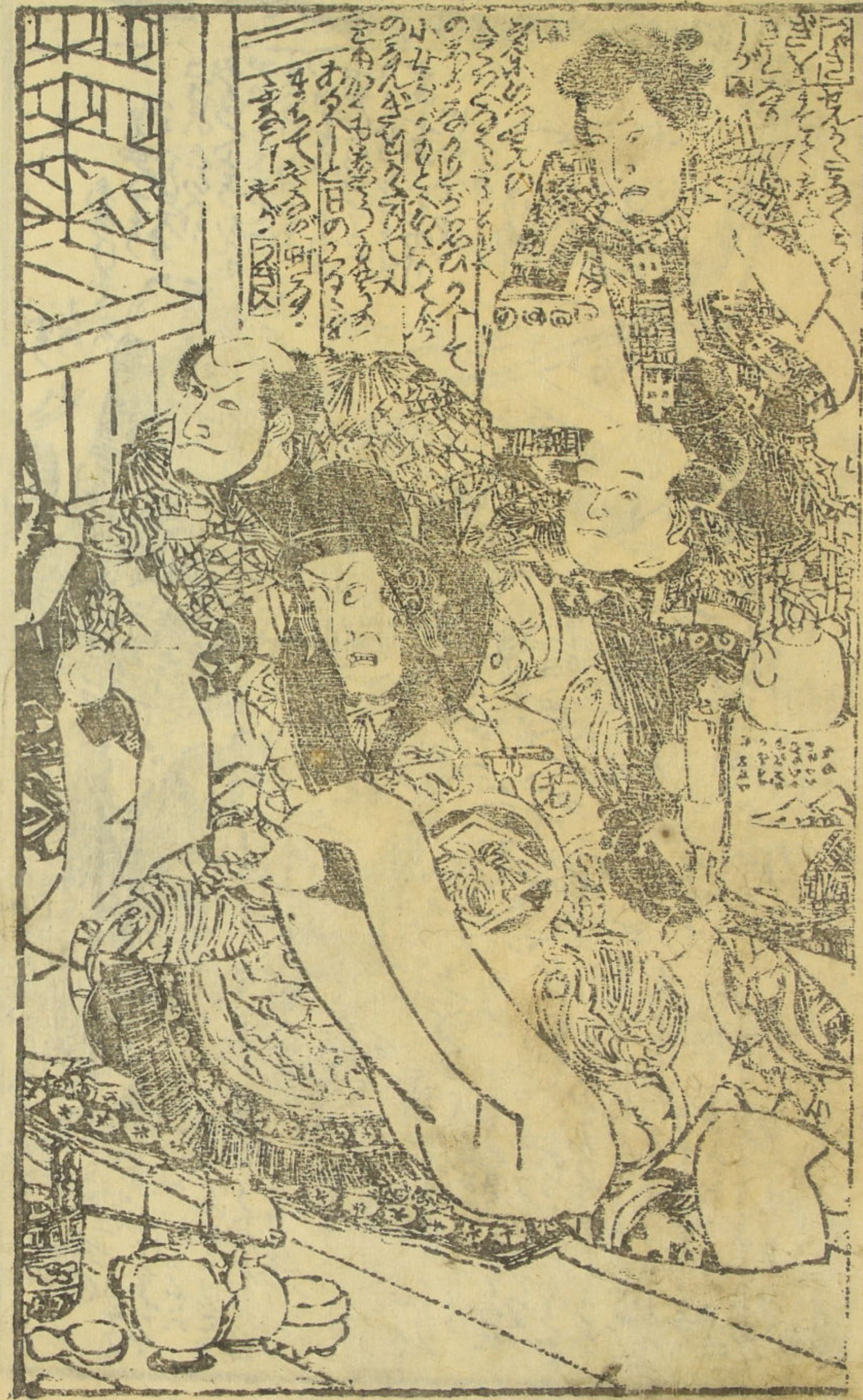
...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...

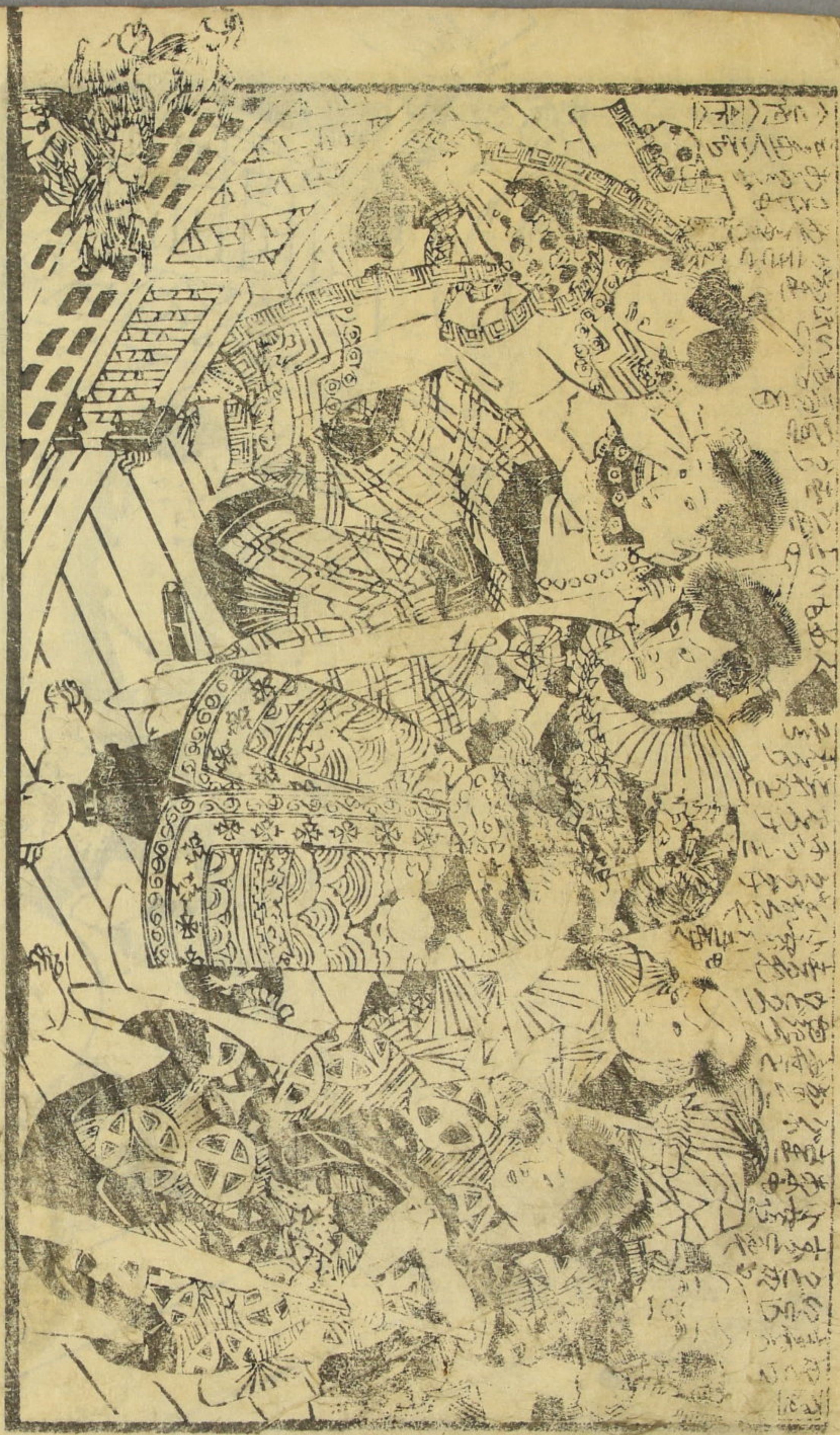
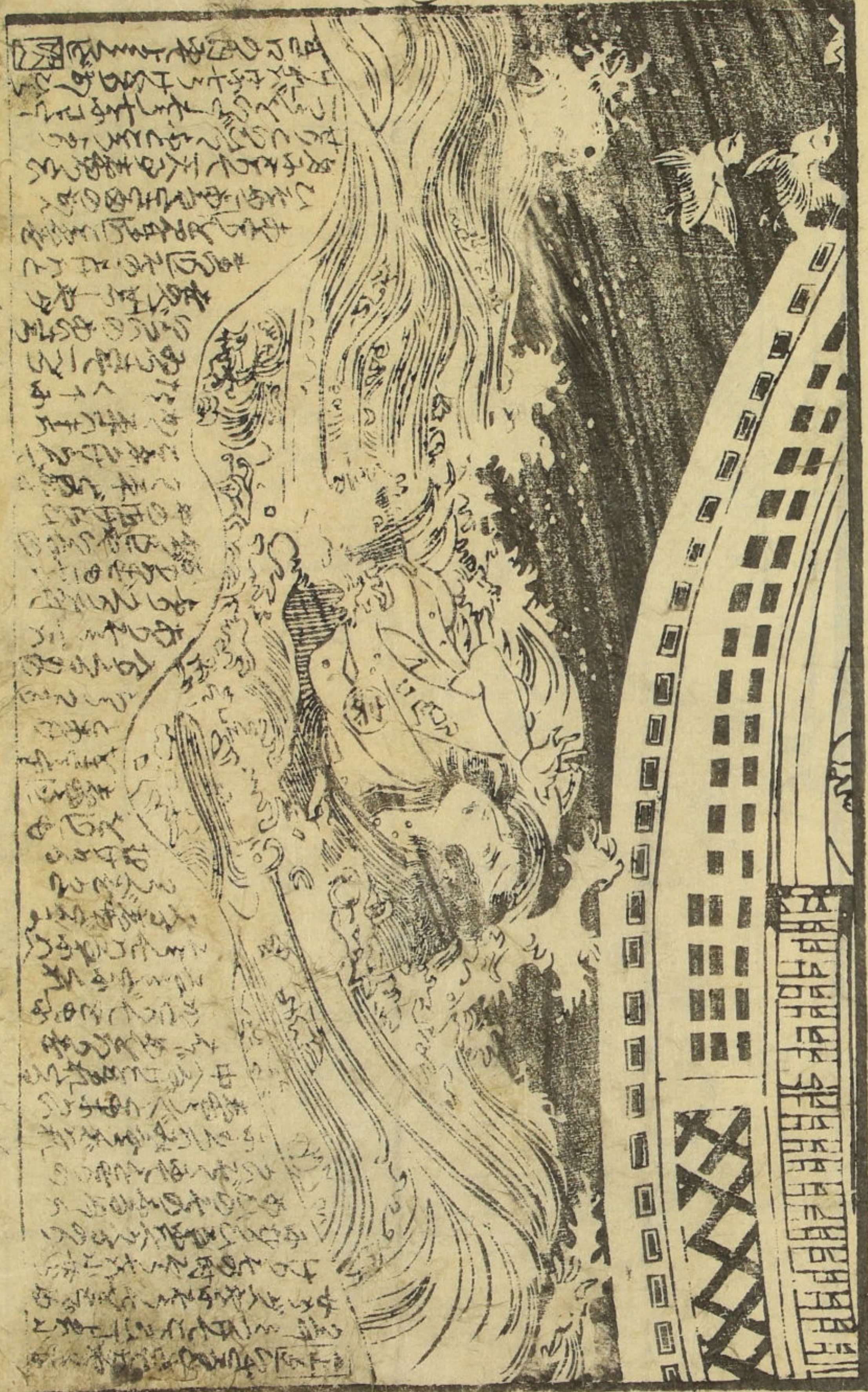


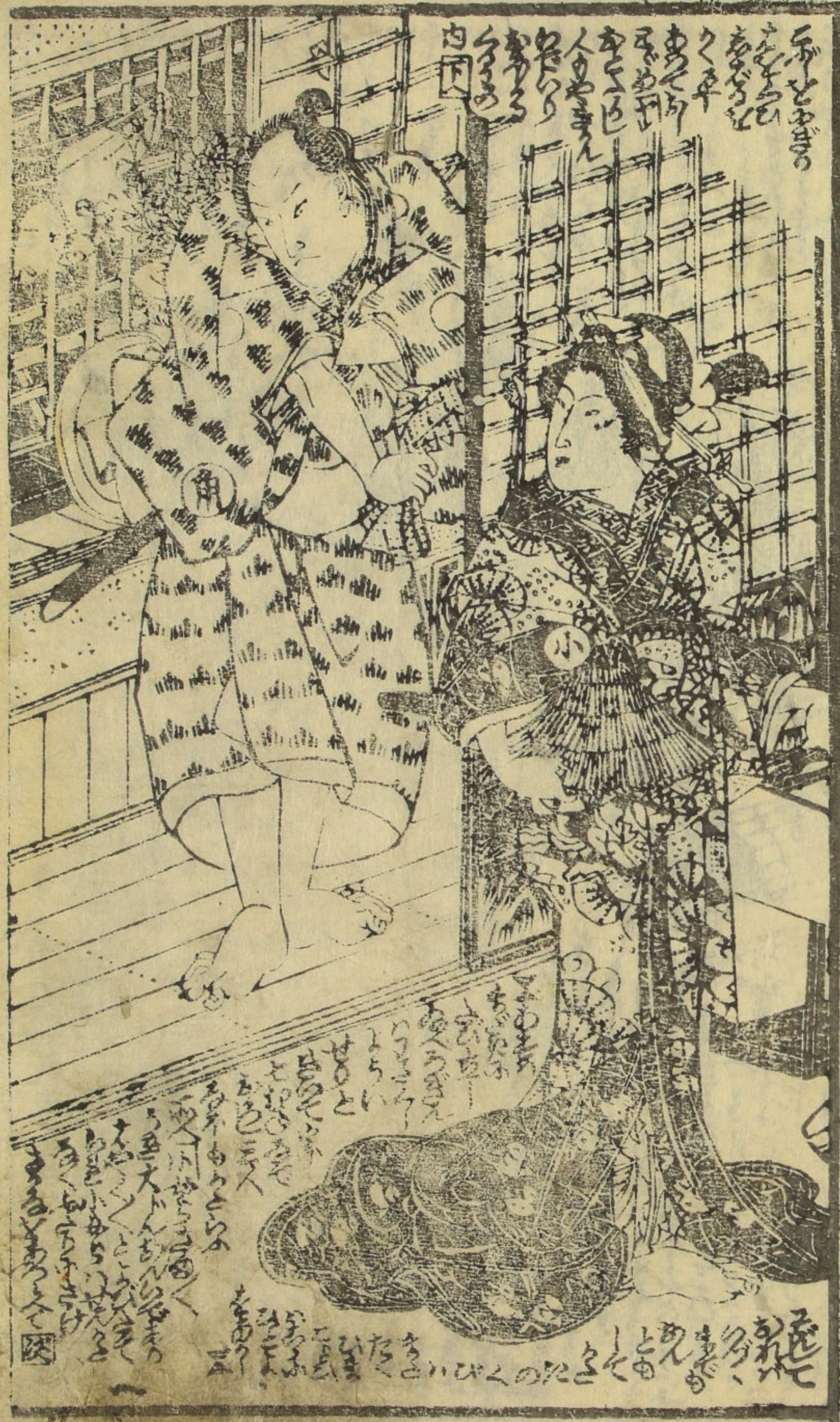
...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...

...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...

...

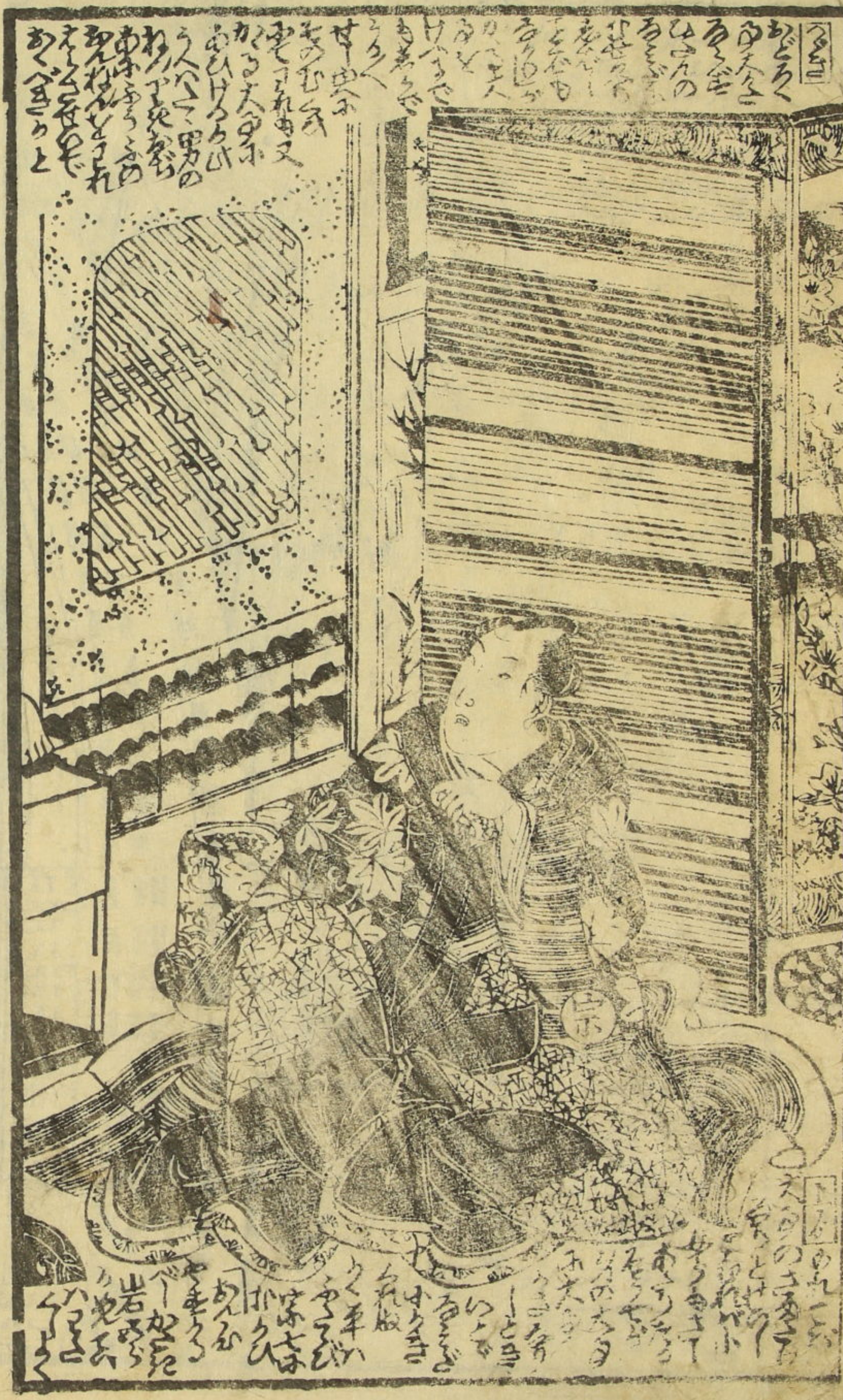






御成道
御成道
御成道
御成道
御成道
御成道
御成道
御成道
御成道
御成道

御成道
御成道
御成道
御成道
御成道
御成道
御成道
御成道
御成道
御成道



御成道
御成道
御成道
御成道
御成道
御成道
御成道
御成道
御成道
御成道

御成道
御成道
御成道
御成道
御成道
御成道
御成道
御成道
御成道
御成道





目
くまのくま
あはれい
すくらい
やとあや
アトア
平た
あはれい
くまのくま
くまのくま

目
右のくま
くまのくま
あはれい
すくらい
やとあや
アトア
平た
あはれい
くまのくま
くまのくま



目
くまのくま
あはれい
すくらい
やとあや
アトア
平た
あはれい
くまのくま
くまのくま

仲之
 大
 評
 式

一 聲 齋 卮 芳 鶴 画 美 圖 垣 笑 顏 作



あぢかあぢか
 をへてあぢか
 けつ又小ぢか
 けつ又小ぢか
 けつ又小ぢか
 けつ又小ぢか
 けつ又小ぢか
 けつ又小ぢか

山崎
 ちか
 の方
 けつ又小ぢか
 けつ又小ぢか
 けつ又小ぢか
 けつ又小ぢか
 けつ又小ぢか

